

第1回 医療フォトンクスシンポジウム

～フォトンクスの医療応用を加速させるには～

日程：2024年3月13日（水）14:10-20:00

場所：大阪大学 銀杏会館 3階（吹田）

参加費：無料

参加方法：2/21までに[フォーム](#)から登録



[フォーム](#)

1 講演会（14:10～17:00）

基調講演：高松 哲郎 先生（京都府立医科大学 名誉教授）

招待講演：石井 優 先生（大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学 教授）

石原 美弥 先生（防衛医科大学校 医学教育部医用工学講座 教授）

大嶋 佑介 先生（富山大学 学術研究部 工学系 准教授）

2 パネルディスカッション（17:00～18:00）

医療分野、フォトンクス分野のパネリストを招き、フォトンクスの医療応用を加速させるために必要なことを議論します。

パネリスト：

名井 陽 （大阪大学医学部附属病院 未来医療センター長）

藤田 克昌 （大阪大学大学院工学研究科 フォトンクスセンター長）

他3名調整中（企業1名、アカデミア2名）

モデレーター

熊本 康昭 （大阪大学 OTRIフォトンクス生命工学研究部門 准教授）

3 ネットワーキングセッション（18:00～20:00）

医歯薬分野、フォトンクス分野の企業、アカデミア研究者等がポスター展示を行い、フォトンクスの医療応用に必要なネットワーク作りの場を提供します。

展示ポスター20件程度、軽食・ソフトドリンク提供

生体にやさしい光を用いるフォトンクス技術は、医用光学、医用分光学の分野で医歯薬分野応用を盛んに研究開発されていますが、社会実装は限定されています。本シンポジウムでは、フォトンクス技術の医歯薬分野での社会実装を困難にしているボトルネックを議論すると共に、企業×科学者の共創コミュニティを育み、フォトンクス技術による未来のより良い医療・ヘルスケアの実現を促進します。

共催 大阪大学 フォトンクス生命工学研究開発拠点、産業技術総合研究所 フォトライフ協議会

協賛 大阪大学医学部附属病院 未来医療センター



お問い合わせ先 kumamoto@ap.eng.osaka-u.ac.jp（担当：熊本）